

「コイズミ照明・ランプショード」「古都里」

“モダンな和”受け600台超売る

照明器具製造販売業の
コイズミ照明（大阪市）
は、昨年6月から販売し
ている和風照明「古都
里」（こどり）を年間6
00台以上普及した。店

舗や建売住宅の内装にモ
ダンな和のデザイン需要
が高まり、情緒豊かな装
飾照明として拡販を継続
する。

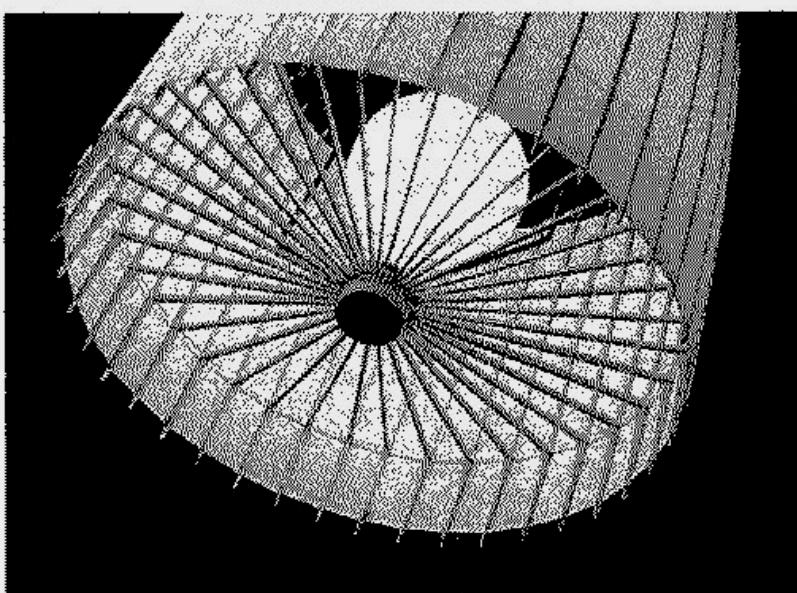
古都里は、竹の骨組み
と和紙を組み合わせた和
傘の構造を応用したラン
プシェードで、京和傘メー
カーや口吉屋が照明デ
ザイナー、アーティストの
デューサーとのプロジェクトで
開発。素材の繊細

さく柔軟な光が特徴で、
07年度にはグッドデザイン
賞を受賞している。

「コイズミ照明では、和
風ペンタントライトとし
て赤と白の2色構成で、
店舗版や住宅版の照明カタ
ログに掲載。

光源とサイズ
を自社仕様に
変え、2万4
000～2万
5000円
(本体)で販
売した。

従来のちょ
うちん型照明
では物足りな
い店舗などで
人気が広が
り、「アクセ



竹の骨組みと和紙を組み合わ
せた古都里

ントが求められる装飾系
分野では好調な商品」
(川谷商店舗商品部商品
企画開発室担当課長)と
いり。